

# 貸 借 対 照 表

(平成27年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,544,394	流動負債	868,945
現金及び預金	53,974	買掛金	110,505
売掛金	193,679	未払金	457,512
商品及び製品	5,470	未払法人税等	8,672
原材料及び貯蔵品	70,473	未払事業税等	17,754
前払金	65,201	未払消費税等	66,541
前払費用	1,640	連結納税未払金	46,842
未収金	4,823	未払費用	14,712
短期貸付金	1,142,894	前受金	45,388
その他	6,484	預り金	6,174
貸倒引当金	△ 248	賞与引当金	94,134
固定資産	415,191	その他	706
有形固定資産	376,316	固定負債	150,469
建物附属設備	185,061	敷金及び保証金	22,621
諸構築物	5,036	修繕引当金	127,848
機械及び装置	12,972	負債合計	1,019,415
車両運搬具	2,533	(純資産の部)	
工具器具備品	169,225	株主資本	940,171
建設仮勘定	1,486	資本金	499,000
無形固定資産	37,870	資本剰余金	499,311
電話加入権	1,629	資本準備金	499,000
ソフトウェア	36,240	その他資本剰余金	311
投資その他の資産	1,005	利益剰余金	△ 58,140
出資金	55	その他利益剰余金	△ 58,140
敷金	889	繰越利益剰余金	△ 58,140
その他	61	純資産合計	940,171
資産合計	1,959,586	負債・純資産合計	1,959,586

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

〔平成26年4月1日から  
平成27年3月31日まで〕

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

##### 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品及び製品、原材料及び貯蔵品は移動平均法による原価法を採用しております。

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産及び無形固定資産の減価償却は定額法を採用しております。

ただし、ソフトウェア（自社利用）については、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については一括して3年で均等償却を行っております。

#### 3. 引当金の計上基準

##### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

##### (2) 賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

##### (3) 修繕引当金

修繕引当金は、将来の修繕費用を合理的に見積もり計上しております。

#### 4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

##### (1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

##### (2) 連結納税の適用

連結納税制度を適用しております。

### II. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 1,002,766 千円

2. 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権 93,669 千円

短期金銭債務 15,598 千円

### III. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 94,205 円 54 銭

1株当たり当期純利益 8,707 円 99 銭

IV. 当期純利益 86,905 千円